

平成31年白浜町議会第1回定例会 会議録(第1号)

1. 開 会 平成31年3月5日 白浜町議会第1回定例会を白浜町役場
議場において 10時00分開会した。

1. 開 議 平成31年3月5日 10時08分

1. 閉 議 平成31年3月5日 12時06分

1. 延 会 平成31年3月5日 12時06分

1. 議員定数 14名

1. 応招及び不応招議員の氏名

応招議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	堀	匠	2番	楠本	隆典
3番	南	勝弥	4番	西尾	智朗
5番	丸本	安高	6番	正木	秀男
7番	堅田	府利	8番	松田	剛治
9番	小森	一典	10番	水上	久美子
11番	辻	成紀	12番	廣畑	敏雄
13番	溝口	耕太郎	14番	長野	莊一

1. 出席及び欠席議員の氏名

出席議員 14名 その議席番号及び氏名は、次のとおりである。

1番	堀	匠	2番	楠本	隆典
3番	南	勝弥	4番	西尾	智朗
5番	丸本	安高	6番	正木	秀男
7番	堅田	府利	8番	松田	剛治
9番	小森	一典	10番	水上	久美子
11番	辻	成紀	12番	廣畑	敏雄
13番	溝口	耕太郎	14番	長野	莊一

欠席議員 なし

1. 職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名は、次のとおりである。

事務局長 泉 芳明 事務主査 山本 琢人

1. 地方自治法第121条の規定により、議場に出席した者の職氏名は、次のとおりである。

町長	井 澗	誠	副町長	林	一 勝
教育長	山 中	雅 巳			
富田事務所長					
兼農林水産課長	古 守	繁 行	日置川事務所長	寺 脇	孝 男
総務課長	榎 本	崇 広	税 務 課 長	濱 口	伊佐夫
民生課長	三 栖	健 次	住民保健課長	中 本	敏 也
生活環境課長	廣 畑	康 雄	観 光 課 長	愛 須	康 徳
建設課長	坂 本	規 生	上下水道課長	久 保	道 典
会計管理者	玉 置	孔 一	消 防 長	大 江	康 広
教育委員会					
教育次長	高 田	義 広	総務課副課長	山 口	和 哉

1. 議事日程

- 日程第1 会議録署名議員指名について
- 日程第2 会期の決定について
- 日程第3 議案第2号 新たに生じた土地の確認及び区域編入について
- 日程第4 議案第3号 土地の無償譲渡について
- 日程第5 議案第4号 工事請負契約の締結について
- 日程第6 議案第5号 工事請負契約の締結について
- 日程第7 議案第6号 白浜町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第8 議案第7号 白浜町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第9 議案第8号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について
- 日程第10 議案第9号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第10号 白浜町湯崎浜広場駐車場条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第11号 白浜町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第12号 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について
- 日程第14 議案第13号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）議定について
- 日程第15 議案第14号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第4号）

		議定について
日程第 16	議案第 15 号	平成 30 年度白浜町下水道事業特別会計補正予算 (第 5 号) 議定について
日程第 17	議案第 16 号	平成 31 年度白浜町一般会計予算議定について
日程第 18	議案第 17 号	平成 31 年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定に ついて
日程第 19	議案第 18 号	平成 31 年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定につ いて
日程第 20	議案第 19 号	平成 31 年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
日程第 21	議案第 20 号	平成 31 年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
日程第 22	議案第 21 号	平成 31 年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定につい て
日程第 23	議案第 22 号	平成 31 年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定に ついて
日程第 24	議案第 23 号	平成 31 年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
日程第 25	議案第 24 号	平成 31 年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
日程第 26	議案第 25 号	平成 31 年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の 提出について
日程第 27	議案第 26 号	白浜町 (日置川地域) 過疎地域自立促進計画の一部変更 について
追加日程第 28	白浜町議会特別委員会設置について	

1. 会議に付した事件

日程第 1 から追加日程第 28

1. 会議の経過

○議 長

皆さん、おはようございます。

ただいまから、白浜町議会平成 31 年第 1 回定例会を開会いたします。

開議に先立ち、表彰状の伝達式を行います。

去る 2 月 6 日に開催されました全国町村議会議長会第 70 回定期総会において、議員として 15 年以上在職し功労のあった正木議員と水上議員が自治功労者として栄えある表彰を受けられましたので、ここにご報告申し上げます。

議長を交代します。

休憩します。

(休憩 10 時 01 分 再開 10 時 01 分)

(議長 降壇)

(副議長 議長席へ)

○副 議 長

議長を交代しました。

再開します。

ただいまから表彰状の伝達式を行います。

正木議員、水上議員、演壇の前へお願いします。

(正木議員、水上議員 演壇前へ)

(議長から表彰状伝達)

(拍手)

○副 議 長

ここで、議員を代表して西尾議長からお喜びの言葉がございます。

4番 西尾君(登壇)

○4 番

議員を代表いたしまして、一言お喜びの言葉を申し上げます。

去る2月6日の全国町村議会議長会第70回定期総会におきまして、正木秀男議員、水上久美子議員に15年以上在職、地方自治功労者として栄えある表彰が贈られ、ただいまその伝達が行われたところでございます。

このことは、私たち白浜町議会にとりましても大きな誇りであると同時に、正木議員、水上議員が議会活動を通してこれまでに尽くされてきました確かな足跡であると思います。

現在、地方分権の推進が求められており、我々地方議会に課せられる責任はますます重要になってくるものと考えます。

どうか、正木議員、水上議員におかれましては、今後ともご健康に十分ご留意いただきますとともに、これまで培かわれました豊富な経験と識見を生かされ、町政発展と議会制民主主義の高揚になお一層のご活躍をいただきますことをお願い申し上げまして、議員を代表してのお喜びの言葉といたします。

本当におめでとうございます。

(拍手)

○副 議 長

次に、受賞者を代表して正木議員からご挨拶がございます。

6番 正木君(登壇)

○6 番

年長者ということで、水上議員のお許しをいただきまして、高みの場より一言お礼の言葉を述べさせていただきます。

ただいま、町議会議員在職15年として伝統のある全国町村議会表彰をいただきましたこと、大変光栄であり、喜びと感激を覚えるところであります。

また、西尾議長より心温まる、身に余るご祝辞をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。

こうした光栄に浴するのにも先輩、同僚議員、そしてまた、町当局の皆様、町民の皆様の温かいご指導、ご厚情の賜であると考えてございます。

この場をお借りしまして心から感謝を申し上げる次第でございます。

これからも微力ではございますが、町政の発展のため、また、議会の発展のために誠心誠

意全力をあげて努力してまいりたいと思います。

どうか皆様方、今後ともご支援、ご指導のほどをよろしくお願い申し上げます。

本日はまことにありがとうございました。

(拍手)

○副 議 長

以上をもって表彰状の伝達式を終わります。

議長を交代します。

休憩します。

(休憩 10 時 06 分 再開 10 時 06 分)

(副議長 降壇)

(議長 議長席へ)

○議 長

議長を交代しました。

再開します。

ただいまの出席議員は14名です。

水上議会運営委員長から報告を願います。

10番 議会運営委員長 水上君 (登壇)

○10 番

報告を行います。

本定例会の会議予定につきましては、去る2月26日の議会運営委員会での協議の結果をご報告し、ご了承いただきたいと思ひます。

会期につきましては、本日から3月26日までの22日間を予定しております。

会議日程につきましては、第2日を3月14日、第3日を3月15日、それぞれ一般質問を予定しております。第4日を3月25日、第5日を3月26日、それぞれ議案審議を予定しております。

一般質問通告の締め切りは、申し合わせにより3月6日水曜日午後3時までとしております。

本日の議事日程については、お手元に配布しておりますが、申し合わせにより提案理由の説明にとどめるということになっておりますので、ご了承をお願いします。

各予算案件に関しまして、補正予算は本会議で審議を行い、当初予算につきましては、申し合わせにより予算審査特別委員会を設置して審議をいたします。

また、特別委員会の設置については、議長発議で行いたいと思ひますので、ご了承をお願いします。

日程第17から日程第26の当初予算に関する議案第16号から議案第25号につきましては、予算審査特別委員会において、それぞれ補足説明が行われますので、本日の補足説明は省略いたします。

本日まで提出のあった陳情書等をお手元に配布しております。議会運営委員会での協議の結果、議場配布にとどめることとなりましたので、ご了承のほどお願いいたします。

本日、延会後に全員協議会、議員懇談会の開催を予定しておりますので、よろしくお願い申し上げます。

以上で報告を終わります。

○議 長

次に、事務局長から諸報告を行います。

番外 事務局長 泉君

○番 外（事務局長）

地方自治法第121条の規定による説明員の出席要求並びに閉会中の議員活動報告書をお手元に配布しております。

会議規則第128条の規定による議員派遣結果報告書をお手元に配布しております。

以上で、諸報告を終わります。

○議 長

諸報告が終わりました。

ご了承のほどよろしく申し上げます。

これより本日の会議を開きます。

(1) 日程第1 会議録署名議員指名について

議長は会議規則第126条の規定により、本定例会の会議録署名議員を次のとおり指名した。

5 番 丸 本 安 高 6 番 正 木 秀 男

(2) 日程第2 会期の決定について

○議 長

日程第2 会期の決定についてを議題といたします。

会期は本日3月5日から3月26日までの22日間としたいと思います。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本定例会の会期は、本日から3月26日までの22日間と決定いたしました。

(3) 日程第3 議案第2号 新たに生じた土地の確認及び区域編入について

日程第4 議案第3号 土地の無償譲渡について

日程第5 議案第4号 工事請負契約の締結について

日程第6 議案第5号 工事請負契約の締結について

日程第7 議案第6号 白浜町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について

日程第8 議案第7号 白浜町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について

日程第9 議案第8号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について

- 日程第10 議案第9号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第11 議案第10号 白浜町湯崎浜広場駐車場条例の一部を改正する条例について
- 日程第12 議案第11号 白浜町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について
- 日程第13 議案第12号 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について
- 日程第14 議案第13号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）議定について
- 日程第15 議案第14号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第4号）議定について
- 日程第16 議案第15号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第5号）議定について
- 日程第17 議案第16号 平成31年度白浜町一般会計予算議定について
- 日程第18 議案第17号 平成31年度白浜町国民健康保険事業特別会計予算議定について
- 日程第19 議案第18号 平成31年度白浜町後期高齢者医療特別会計予算議定について
- 日程第20 議案第19号 平成31年度白浜町介護保険特別会計予算議定について
- 日程第21 議案第20号 平成31年度白浜町土地取得特別会計予算議定について
- 日程第22 議案第21号 平成31年度白浜町簡易水道事業特別会計予算議定について
- 日程第23 議案第22号 平成31年度白浜町農業集落排水事業特別会計予算議定について
- 日程第24 議案第23号 平成31年度白浜町下水道事業特別会計予算議定について
- 日程第25 議案第24号 平成31年度白浜町水道事業特別会計予算議定について
- 日程第26 議案第25号 平成31年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出について
- 日程第27 議案第26号 白浜町（日置川地域）過疎地域自立促進計画の一部変更について

○議長

日程第3 議案第2号から日程第27 議案第26号までの25件を一括議題といたします。

町長から、挨拶並びに提案理由の説明を求めます。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番外（町長）

本日、平成31年第1回定例会を招集いたしましたところ、議員各位におかれましては、大変ご多忙のなか、ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

議員皆様には、町勢伸展のために日夜ご尽力いただいておりますこと、心から感謝を申し上げます。開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

冒頭に、このたび正木秀男議員、水上久美子議員におかれましては、白浜町議会議員として、永年にわたり、地域社会の発展と地方自治の振興に尽くされたご功績により、全国町村議会議長会から栄えある自治功労者表彰を受けられました。

心からお祝いを申し上げますとともに、今後とも、白浜町勢伸展のため、より一層のご活躍をご祈念いたしますとともに、ご指導賜りますようお願い申し上げます。

内閣府発表の2月の月例経済報告によりますと、景気動向につきましては、「景気は緩やかに回復している」とし、「個人消費は持ち直している」、「生産は一部に弱さがみられるものの緩やかに増加し、雇用情勢は着実に改善している」とされています。

先行きにつきましては、「雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、緩やかな回復が続くことが期待される。ただし、海外経済の動向と政策に関する不確実性や金融資本市場の変動の影響に留意する必要がある」としています。

政府は、東日本大震災からの復興・創生及び平成28年熊本地震からの復旧・復興に向けて取り組むとともに、デフレからの脱却を確実なものとし、経済再生と財政健全化の双方を同時に実現するため、「経済財政運営と改革の基本方針2018」、「未来投資戦略2018」等を着実に実行するとしています。

昨年12月に閣議決定された平成31年度予算編成の基本方針では、引き続き、「経済再生なくして財政健全化なし」を基本に、600兆円経済と財政健全化目標の達成の双方の実現をめざし、地球環境と両立した持続的な成長経路の実現に向けて、潜在成長率を上げるため、一人ひとりの人材の質を高める「人づくり革命」と、成長戦略の核となる「生産性革命」に最優先で取り組み、全世代型社会保障制度への取り組みを進め、少子高齢化という最大の壁に立ち向かうとともに、基礎的財政収支の黒字化をめざすという目標を堅持し、同時に債務残高対GDP比の安定的な引下げをめざすとしています。

また、今年10月1日に予定されております消費税率の引上げに伴う対応につきましては、引上げ前後の消費を平準化するための十分な支援策を講ずるなど、あらゆる施策を総動員し、経済の回復基調が持続するよう、臨時・特別の措置を講ずるとしており、低所得者・子育て世代の消費に与える影響を緩和するとともに、地域における消費を喚起、下支えすることを目的として、プレミアム付商品券の販売を行う市区町村に対して、その実施に必要な経費を国が全額補助するとしています。

そうした中におきましても依然として、地方行政を取り巻く状況は厳しく、各分野での諸課題や各政策を全て実施することは容易ではございませんが、こうした国や県の動向を踏まえながら、魅力あるまちづくり、持続可能な町政運営に努めて参りたいと考えております。

日本政府観光局が今年1月に発表した昨年の訪日外国人客数の推計値では、前年比8.7%増の3,119万2千人と過去最多を更新し、当町にも東アジアを中心とした多くの外国人観光客にお越しいただきました。

昨年11月には、2025年の「国際博覧会」の開催地が大阪市に決定し、関西の地方自治体や経済界にとりましても、インフラ整備や多くの外国人観光客が訪れることによる経済

効果が見込まれています。2020年の東京オリンピックとともに、国を挙げての取り組みとなるビックイベントであり、当町も関西広域連合や県等の今後の取り組みを注視し、チャンスを生かせるよう、南紀白浜観光局をはじめ、経済団体や関係機関の皆様方と知恵を出し合いながら、観光誘致、地域振興施策を講じて参りたいと考えているところでございます。

今年4月より、南紀白浜空港の民営化が本格的にスタートいたします。航空ネットワークの拡充によるチャーター便や定期便の増便、地域の賑わい拠点となる空港運営等、大いに期待を寄せるところであります。

また、11月9日から12日にかけて、和歌山県で開催されます第32回全国健康福祉祭、愛称「ねりんピック紀の国わかやま2019」につきましては、当町におきまして、ソフトテニス交流大会と剣道交流大会が開催されます。実行委員会の委員の皆様をはじめ、町民の皆様やボランティアの皆様のご協力を賜り、万全な体制で大会の成功に向けて取り組んで参ります。

次に、昨年発覚いたしました和歌山南漁業協同組合における補助金の受給問題につきましては、同組合が依頼した関係者以外の第三者による調査委員会の調査結果を受け、町といたしましても独自の確認調査を行って参りました。その結果につきましては、過日の町議会全員協議会で報告させていただいたところでございます。

この問題は、補助金制度そのものを根底から揺るがすものであり、町及び和歌山南漁業協同組合は、町民をはじめとする関係各方面からの信頼を損ねる結果となってしまいました。その責任は、申請者である同組合に帰属することは言うまでもありませんが、適正な指導ができていなかった町の責任も重大なものがあります。

平成29年度白浜町一般会計歳入歳出決算認定につきましても、町議会におきましてご審議をいただいた結果、不認定となりましたことを重く受け止めてございます。

今後は、調査事項にかかる問題点などを真摯に受け止め、再発防止のため万全を期し、町としての責務を果たすことにより失われた信頼の回復に向けて取り組んで参る所存でございます。

さて、平成31年度当初予算編成作業では、現下の厳しい財政状況を踏まえ、「第三次白浜町財政健全化プラン」に基づき、行政資源の適正化を進め、限られた財源の重点的かつ効果的な活用を図るとともに、国や県の様々な政策等の動向に注視し、補助事業を積極的に活用するなど、可能な限りの財源確保に取り組みながら、防災、福祉、子育て、医療、観光、農林水産、環境及び教育等の各種行政施策の着実な推進と持続可能な財政運営を両立させることを念頭に置き、「輝きとやすらぎと交流のまち白浜」の一層の実現に向けた予算措置に努め、編成作業を終えたところでございます。

平成31年度の予算規模につきましては、一般会計歳入歳出総額は、前年度比19.3%増の合併後最大となる132億2,200万円を計上いたしました。

歳入面では、自主財源が46億6,294万2千円で、前年度と比較しまして8,179万円の減となっています。次に、依存財源は85億5,905万8千円で、その主なものは地方交付税が36億8,000万円、前年度と比較しまして2億400万円の増、町債は24億9,220万円、大型事業の実施に伴い、前年度と比較しまして17億7,190万円の大幅増となっています。

歳出面では、人件費、扶助費、公債費の義務的経費は53億3,493万7千円となって

おり、そのうち人件費が24億5,144万9千円でございます。

投資的経費は23億6,897万8千円、内、普通建設事業費は23億6,677万8千円となっています。その他物件費等につきましては55億1,808万5千円でございます。

歳入のうち、町民税は、人口構成の変化等の影響から、個人住民税では、前年度比2.7%の減、法人町民税では、課税実績等を踏まえ、前年度比0.3%の減、固定資産税につきましては、地下の下落等に伴い、前年度比1.1%の減とした一方で、軽自動車税では、課税対象車両の増加等により、前年度比4.1%の増、市町村たばこ税につきましては、税率が見直されたことなどから、前年度比5.9%の増を見込み、税込総額として前年度比1.0%減の30億7,975万8千円を予定したところでございます。

また、税込と並んで町の基幹収入である地方交付税は、国の地方財政対策において、前年度より増加となることが示されていることに加え、町債の元利償還金に係る普通交付税措置分や交付実績等を勘案し、総額を前年度比5.9%増の36億8,000万円を見込んでいます。

ふるさと白浜応援寄附金に関しましては、新年度における寄附金総額を1億500万円と見込み、本町における貴重な財源として、全国の皆様にもっと制度をご利用いただけるようPRを行って参ります。

町債では、財源不足に対処するため、臨時財政対策債の発行予定額を3億2,500万円としたほか、大型事業に係る財源に地方債を多く活用することから、全体では前年度比24.6%増の24億9,220万円の発行を予定したところでございます。

起債事業の選択にあたっては、財政負担の軽減を少しでも図ることができるよう、緊急防災・減災事業債、地域活性化事業債、日置川地域においては過疎対策事業債など、元利償還金に対し、交付税算入措置のある有利な地方債事業の活用を努めたところでございます。

各種譲与税、交付金は、過去の実績を考慮しながら、5億8,974万1千円を見込んでいます。

歳入全体では自主財源が35.3%、依存財源が64.7%の構成割合となっており、大型事業の実施が重なり、その多くの財源として地方債を活用したことにより、依存財源の比率が増加し、引き続き国からの地方交付税を中心とする依存財源に大きく影響を受ける状況となっています。

今後の人口減少や超高齢社会を見据えて、持続可能な財政運営とプライマリーバランスの黒字化を図るためには、投資的事業と適債事業の厳選などによる継続した町債残高の縮減にも取り組み、将来世代への過度な負担を抑制しながら必要となる事業に取り組んで参りたいと思っております。

地方創生の取り組みにつきましては、新たな観光戦略に基づいた観光客誘致を図り、持続可能な観光地域づくりを推進し、地域経済の振興に寄与することを目的に設立しました「南紀白浜観光局」における白浜観光推進事業、地元の水産資源の販路拡大に繋げることをめざした南紀白浜水産資源販路拡大事業など、引き続き国の交付金を活用し事業を進めるとともに、インバウンドの受入強化事業、商店街活性化事業、スポーツ合宿やMICEなどの誘致促進事業、田辺・白浜共同プロモーション事業に取り組めます。

関西エリアからの日帰り客も増加しており、今年もより多くの観光客にお越しいただき、各種イベントやたくさんの観光素材がある南紀白浜を満喫していただきたいと思っております。

す。

今年で世界遺産登録15周年を迎える熊野古道「大辺路」や「吉野熊野国立公園」、「南紀熊野ジオパーク」、湯治の郷として古くより知られてきた椿温泉、日置川地域を中心とした体験観光や民泊など、地域それぞれの観光資源をさらに磨き、もっと多くの皆様に知っていただけるよう取り組んで参ります。

人口減少や高齢化が著しい日置川地域では、体験観光や民泊の推進と併せ、地域力の維持・強化、生活支援を図るため、引き続き地域おこし協力隊制度を活用し、地域が抱える諸課題に対して、住民の皆様と連携し、取り組みを進めて参ります。

安心安全なまちづくりでは、地域と連携した各種防災・減災に関する取り組みや非常食などの分散備蓄を計画的に進めるとともに、デジタル防災行政無線システム整備事業や避難困難地域の解消を図るための津波避難路及び津波避難ビル、津波避難タワー整備事業、町道藤島細野線改良事業、住宅耐震補助事業、消防団車庫建設事業、白浜浄化センターの耐震・耐津波対策事業等を実施して参ります。

子どもを安心して産み、育てられる環境の整備では、富田小学校区内に新築いたします、しおつ学童保育所は、4月から開所の運びとなり、全ての学童保育所で高学年児童の受入れを実施いたします。また、小中学校空調設備整備事業及び小中学校耐震改修事業、富田中学校屋内運動場改築事業、湯崎保育園建設事業につきましても、早期完了をめざし取り組んで参ります。

国のテレワーク推進事業に関連したIT企業の誘致施策に関しましては、民間事業者が整備するICTオフィスの改修等の支援を行い、誘致を促進するとともに、地域の活性化やまちづくりに関する誘致企業との連携につきましても考えて参ります。

また、企業との連携事業に関しましては、2月8日に、和歌山県及び田辺市、白浜町と企業の社員育成事業などを展開する日本能率協会マネジメントセンターとの間におきまして、仕事と休暇を合わせた「ワーケーション」の実施に向けた包括連携協定を締結いたしました。今回の協定により首都圏からより多くの企業に当地を訪れていただき、一定期間勤務することでイノベーション創出及びモチベーション向上を図られるとともに、経済及び地域社会の発展にも大いに期待を寄せるものでございます。

大学連携事業につきましては、連携協定を締結しております桃山学院大学や近畿大学を中心に、産業振興や人材育成などの様々な分野において、引き続き連携事業を進めて参りたいと考えています。

このほかにも、継続する課題や新たな施策、多くの事業を計画してございますが、各事業の遂行に職員共々努めて参りますので、今後とも、議員各位のなお一層のご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

次に、平成30年第4回定例会以降、下記のとおりご寄附がございましたので、ご報告し、お礼にかえさせていただきます。環境保全基金へ 現金 日置川事務所窓口設置寄附金箱。

本議会においてご審議をお願いいたします案件は、新たに生じた土地の確認及び区域編入に関する事項1件、土地の無償譲渡に関する事項1件、工事請負契約の締結に関する事項2件、条例の一部改正に関する事項6件、平成30年度一般会計補正予算議定及び特別会計補正予算議定3件、平成31年度一般会計予算議定及び特別会計予算議定8件、平成31年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算の提出に関する事項1件、白浜町(日置川地域)過疎

地域自立促進計画の一部変更に関する事項1件であり、必要な議案を提出したところでございます。

なお、予定議案といたしまして、白浜町教育委員会委員の任命に関する事項1件がございます。

本議会においてご審議をお願いいたします案件の提案理由について順次ご説明申し上げます。

議案第2号 新たに生じた土地の確認及び区域編入につきましては、白浜町が免許を受けた公有水面埋立てに関する工事が竣功し、本町の区域内に新たに土地が生じたため、提案するものでございます。

議案第3号 土地の無償譲渡につきましては、旧来から市江区において管理運営する墓地として使用されてきた経緯があり、本件土地の実態に合った管理運営を引き続き行うために市江区において継承すべき土地であると認められることから、無償により譲渡したいので、提案するものでございます。

議案第4号 工事請負契約の締結につきましては、湯崎漁港漁港災害復旧工事にかかる工事請負契約を締結したいので、提案するものでございます。

議案第5号 工事請負契約の締結につきましては、安宅小学校校舎・屋内運動場耐震改修等工事にかかる工事請負契約を締結したいので、提案するものでございます。

議案第6号 白浜町職員の勤務時間、休暇に関する条例の一部を改正する条例につきましては、働き方改革を推進するための関係法律の整備に関する法律による人事院規則の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第7号 白浜町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、災害弔慰金の支給等に関する法律及び災害弔慰金の支給等に関する法律施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第8号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例につきましては、介護保険法施行令の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第9号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例につきましては、すさみ消防署の位置を変更したいので、提案するものでございます。

議案第10号 白浜町湯崎浜広場駐車場条例の一部を改正する条例につきましては、駐車場の使用料を見直すとともに、時間を限定した月極使用制度を導入したいので、提案するものでございます。

議案第11号 白浜町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例につきましては、学校教育法及び技術士法施行規則の一部改正に伴い、関係規定を改正したいので、提案するものでございます。

議案第12号 平成30年度白浜町一般会計補正予算(第8号)議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に1億8,830万円を追加し、歳入歳出予算総額を129億5,815万円と定めました。(単位:万円未満四捨五入)

今回の補正の主なものといたしまして、総務費につきましては、財政調整基金積立金 2,190万円、地籍調査事業 1億5,641万円。

民生費につきましては、障害者自立支援給付費等事業 2,940万円、後期高齢者医療

特別会計繰出金 △194万円、介護保険特別会計繰出金 500万円、プレミアム付商品券事業 280万円、児童手当 △2,407万円、子ども医療扶助事業 350万円、保育園委託事業 △2,500万円。

衛生費につきましては、公立紀南病院組合負担金 605万円、予防接種委託事業 395万円。

農林水産業費につきましては、県営土地改良事業負担金 198万円。

土木費につきましては、県営事業等負担金 58万円。

消防費につきましては、消防団員退職金 113万円、消防団救助能力向上資機材緊急整備事業 297万円。

災害復旧費につきましては、光ケーブル設備等災害復旧事業 220万円。

その主な財源は、分担金及び負担金 29万円、国庫支出金 △612万円、県支出金 1億1,407万円、繰入金 6,653万円、諸収入 113万円、町債 1,240万円でございます。

また、デジタル防災行政無線システム整備事業他21件の繰越明許費、地方債補正を定めました。

議案第13号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に359万円を追加し、歳入歳出予算総額を5億8,888万8千円と決めました。

議案第14号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第4号）議定につきましては、既定の歳入歳出予算の総額に4,000万円を追加し、歳入歳出予算総額を29億8,479万5千円と決めました。

議案第15号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第5号）議定につきましては、地方自治法第213条第1項の規定による繰越明許費の設定でございます。

議案第16号から議案第25号につきましては、平成31年度白浜町一般会計予算議定及び8件の特別会計予算議定と、平成31年度白浜町土地開発公社事業計画及び会計予算について、提案するものでございます。

以下、一般会計における主な事業の概要を申し上げます。（単位：万円未満四捨五入）

総務費につきましては、会計年度任用職員給与等システム改修事業 253万円、庁舎等整備基金積立金 5,000万円、ふるさと白浜応援寄附金事業 1億926万円、地域おこし協力隊推進事業 1,200万円、バス停留所整備事業 584万円、コミュニティバス運行事業 1,036万円、移住支援事業 100万円、ITオフィス整備促進補助金事業 6,000万円、社会保障・税番号制度関係電算システム改修事業 542万円、住民票等コンビニ交付事業 332万円、分散備蓄資機材整備事業 228万円、中地区津波避難ビル整備事業 1,590万円、日置地区津波避難ビル整備事業 2,002万円、土砂災害ハザードマップ作成事業 180万円、家具転倒防止固定器具取付委託事業 100万円、デジタル防災行政無線システム整備事業 4億1,074万円、中地区津波避難タワー整備事業 1億1,950万円、日置地区津波避難タワー整備事業 1億1,950万円、津波避難路整備事業 1,350万円、防災対策事業費補助金 600万円、ブロック塀撤去費補助事業 300万円。

民生費につきましては、生活困窮者のための共助の基盤づくり事業 400万円、身体障

害児（者）医療扶助事業 5, 474万円、自殺対策事業 462万円、障害者相談支援事業 670万円、地域活動支援センター事業 661万円、基幹相談支援センター等機能強化事業 628万円、ねんりんピック推進事業 3, 670万円、プレミアム付商品券事業 1, 225万円、在宅育児支援事業給付金事業 663万円、子ども・子育て支援事業計画策定事業 216万円、子ども医療扶助事業 5, 303万円、湯崎保育園建設事業 1, 760万円、日置保育園空調設備改修事業 510万円、日置保育園ブロック塀等改修事業 590万円、ひとり親家庭医療扶助事業 2, 398万円。

衛生費につきましては、母子健康包括支援センター事業 330万円、妊婦健康診査事業 1, 110万円、妊娠出産包括支援事業 196万円、予防接種事業 5, 723万円、美之浦保健センター施設補修事業 280万円、各種検診事業 1, 937万円、合併処理浄化槽設置整備事業費補助金 2, 527万円、公共施設整備基金積立金 3, 250万円、地域活性化事業基金積立金 120万円、白浜町斎場火葬炉設備改修事業 1, 700万円、日置川斎場火葬炉設備改修事業 510万円、地域づくり基金積立金 329万円、マテリアルリサイクル推進施設基本設計改定事業 272万円、日置川ごみ焼却場解体撤去事業 1億9, 828万円、最終処分場施設修繕事業 1, 080万円、紀南環境広域施設組合負担金 1億2, 812万円。

労働費につきましては、勤労者生活資金貸付金 300万円。

農林水産業費につきましては、農業次世代人材投資資金 1, 800万円、有害鳥獣駆除奨励補助金 2, 600万円、中山間地域等直接支払事業交付金 1, 712万円、多面的機能支払事業交付金 1, 866万円、農道維持補修事業 320万円、小規模土地改良事業 461万円、県営ため池等整備事業 1, 994万円、林道補修事業 490万円、林道長寿命化事業 2, 176万円、小規模治山事業 450万円、南紀白浜水産資源販路拡大事業 750万円、海岸保全施設長寿命化計画策定事業 1, 020万円、漁港施設機能保全等事業 830万円、漁港整備事業 650万円。

観光費につきましては、体験型観光事業 850万円、観光振興等特別宣伝補助金 1, 400万円、南紀白浜観光局補助金 1, 800万円、インバウンド受入体制強化補助金 300万円、スポーツ合宿等誘致補助金 1, 300万円、白浜観光推進事業 3, 130万円、田辺・白浜共同プロモーション事業 100万円、三段壁遊歩道等整備事業 1, 800万円、健康交流拠点施設設備更新事業 1, 000万円、商店街活性化事業補助金 100万円、小規模事業者等貸付利子補給補助事業 200万円。

土木費につきましては、道路維持補修事業 3, 700万円、道路新設改良事業 2, 747万円、町道藤島細野線改良事業 1億6, 351万円、橋梁長寿命化修繕事業 5, 700万円、交通安全対策事業 390万円、庄川・小泓川浸水対策事業 2, 900万円、都市計画道路見直し事業 661万円、住宅耐震改修補助金 1, 166万円、不良空家等除却補助金 500万円、都市下水路事業 2, 650万円。

消防費につきましては、指令業務共同運用事業 977万円、消防車両更新事業（白浜第8分団） 610万円、消防ポンプ車更新事業（白浜第1分団） 1, 550万円、消防車両更新事業（すさみ消防署） 509万円、消防団車庫建設事業（安宅・玉伝） 2, 246万円。

教育費につきましては、学校図書館活用促進事業 232万円、学校施設等長寿命化計画

策定事業 300万円、南白浜小学校屋内運動場耐震改修事業 417万円、日置小学校耐震改修事業 2,961万円、安宅小学校耐震改修事業 7,074万円、小学校施設整備事業 1,100万円、中学校施設整備事業 1,067万円、日置中学校耐震改修事業 2億4,795万円、富田中学校屋内運動場改築事業 4億9,850万円、町内埋蔵文化財活用事業 200万円、児童館施設改修事業 270万円、青少年海外研修補助事業 140万円。

以上を新年度の一般会計における主な事業として定めました。

議案第26号 白浜町（日置川地域）過疎地域自立促進計画の一部変更につきましては、事業の追加により計画の変更を要するため、提案するものでございます。

以上、詳細につきましては、担当課長からご説明をいたしますので、ご審議の程よろしくお願ひ申し上げます。

○議 長

続いて、補足説明を許可します。

番外 農林水産課長 古守君（登壇）

○番 外（農林水産課長）

議案第2号 新たに生じた土地の確認及び区域編入について、議案書（P.1～3）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番 外（総務課長）

議案第3号 土地の無償譲渡について、議案書（P.4～6）に基づき、説明した。

○議 長

番外 農林水産課長 古守君（登壇）

○番 外（農林水産課長）

議案第4号 工事請負契約の締結について、議案書（P.7～9）に基づき、説明した。

○議 長

番外 教育次長 高田君（登壇）

○番 外（教育次長）

議案第5号 工事請負契約の締結について、議案書（P.10～13）に基づき、説明した。

○議 長

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番 外（総務課長）

議案第6号 白浜町職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P.14～17）に基づき、説明した。

○議 長

番外 民生課長 三栖君（登壇）

○番 外（民生課長）

議案第7号 白浜町災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P.18～21）に基づき、説明した。

議案第8号 白浜町介護保険条例の一部を改正する条例について、議案書（P.22～25）

に基づき、説明した。

○議 長

番外 消防長 大江君（登壇）

○番外（消防長）

議案第9号 白浜町消防本部及び消防署の設置等に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 26～30）に基づき、説明した。

○議 長

番外 農林水産課長 古守君（登壇）

○番外（農林水産課長）

議案第10号 白浜町湯崎浜広場駐車場条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 31～34）に基づき、説明した。

○議 長

休憩します。

（休憩 11時15分 再開 11時15分）

○議 長

再開します。

番外 上下水道課長 久保君（登壇）

○番外（上下水道課長）

議案第11号 白浜町水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例の一部を改正する条例について、議案書（P. 35～38）に基づき、説明した。

○議 長

休憩します。

（休憩 11時20分 再開 11時28分）

○議 長

再開します。

番外 総務課長 榎本君（登壇）

○番外（総務課長）

議案第12号 平成30年度白浜町一般会計補正予算（第8号）議定について、議案書（P. 39～40）に基づき、説明した。

○議 長

番外 住民保健課長 中本君（登壇）

○番外（住民保健課長）

議案第13号 平成30年度白浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号）議定について、議案書（P. 41）に基づき、説明した。

○議 長

番外 民生課長 三栖君（登壇）

○番外（民生課長）

議案第14号 平成30年度白浜町介護保険特別会計補正予算（第4号）議定について、議案書（P. 42）に基づき、説明した。

○議 長
番外 上下水道課長 久保君（登壇）

○番 外（上下水道課長）
議案第15号 平成30年度白浜町下水道事業特別会計補正予算（第5号）議定について、議案書（P.43）に基づき、説明した。

○議 長
番外 日置川事務所長 寺脇君（登壇）

○番 外（日置川事務所長）
議案第26号 白浜町（日置川地域）過疎地域自立促進計画の一部変更について、議案書（P.51～54）に基づき、説明した。

○議 長
以上で、提案理由及び補足説明が終わりました。

ここで町長から発言の申し出がございますので、これを許可します。

番外 町長 井潤君（登壇）

○番 外（町 長）
冒頭の所信表明のなかで、和歌山南漁業協同組合の補助金受給問題について、私の発言のなかに、「町民をはじめとする関係各方面からの信頼を裏切る結果となってしまいました」とありましたが、裏切るというのは適切な表現でないと考えます。よって、「信頼を損ねる結果になってしまいました」に訂正をさせていただきたいと思えます。

以上でございます。

○議 長
皆さんご了承をお願いします。
お諮りします。
白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、ただちに議題にしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長
異議なしと認めます。
従って、白浜町議会特別委員会設置についてを日程に追加して、ただちに議題にすることにいたします。

（４）追加日程第２８ 白浜町議会特別委員会設置について

○議 長
追加日程第28 白浜町議会特別委員会設置についてを議題とします。
お諮りします。
議案第16号から議案第25号については、委員会条例第6条の規定に基づき、13人で構成する予算審査特別委員会を設置して、これに付託の上審査することにしたいと思えます。これにご異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○議 長

異議なしと認めます。

従って、議案第16号から議案第25号については、13人で構成する予算審査特別委員会を設置し、これに付託の上審査することに決定いたしました。

お諮りします。

ただいま設置されました予算審査特別委員会の委員の選任については、委員会条例第8条第2項の規定に基づき、議長を除く全議員を指名したいと思います。

これにご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、予算特別委員会の委員の選任については、議長を除く全議員を指名することに決定いたしました。

お諮りします。

本日はこれをもって延会とし、議案調査のため3月14日まで休会にいたしたいと思いません。

これにご異議ありませんか。

(異議なしの声あり)

○議 長

異議なしと認めます。

従って、本日はこれをもって延会とし、3月14日まで休会することに決定いたしました。

議長 西尾 智朗は、12時06分 延会を宣した。

地方自治法第123条第2項の規定により下記に署名する。

平成 31 年 3 月 5 日

白浜町議会議長

白浜町議会副議長

白浜町議会議員

白浜町議会議員